

病床数適正化事業による病床削減について

資料4 - 2

構想区域名: 下関保健医療圏

対象医療機関名: すみだ内科クリニック

1 地域の状況			
地域の現状と課題		下関医療圏について、地域利用構想の必要病床と令和6年度病床機能報告を比較すると、急性期が464床過剰である一方で、慢性期は14床不足という状況である。人口減少・高齢化に伴う中長期的な患者像の変化に対応するため、地域全体として回復期機能の強化が課題となっている。	
2 自施設の状況			
自施設の現状 (変更前)		当院は慢性期19床を有している。在宅療養支援診療所であり、少人数ながら、血液透析、腹膜透析治療を行っている。在宅患者、透析患者の急変に備えて24時間対応できる体制を維持してきた。令和7年にはいり、急激に入院患者が減少し空床が増え、経営状況が悪化した。入院機能を維持しながら経営状況を立て直すため、給食体制を見直し、人件費の適正化を模索している。	
病床数削減について	削減の内容 削減の理由について	1床を削減する。入院患者の減少により、空床が増えたため。	
	対象の病棟・病床の概要	対象の病床は、空床である。	
	新興感染症に係る協定 締結医療機関の確保病床について	新興感染症に係る協定の締結の有無について	協定あり ・ 協定なし
		今回の削減が当該協定の確保病床に与える影響について	
3 病床削減をしても入院医療の継続に支障がない理由			
理由		現在、入院患者少なく、当該病床は空床となっている。	

【参考】対象区分別の削減(計画)病床数

対象区分	R6	削減時期	R7	削減時期		計
高度急性期						
急性期						
回復期			△ 1	2025/8/31		△ 1
慢性期						
合 計			△ 1			△ 1

【参考: R6病床機能報告(下関保健医療圏の状況)】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・ 廃止予定	合計
報告						
①R6 (2024)現状	256	1,320	953	1,281	323	4,133
②R7 (2025)予定	256	1,311	945	1,251	370	4,133
構想						
③R7 (2025)必要数	264	856	1,067	1,295		3,482
④構想との差(R6) (①-③)	△ 8	464	△ 114	△ 14	323	651
⑤構想との差(R7) (②-③)	△ 8	455	△ 122	△ 44	370	651

対応方針（2025プラン）の変更（すみだ内科クリニック）

病床機能報告における 病床数（7月1日時点）			対応方針（2025プラン）の内容					備考 （対応方針の実 施予定時期等）
機能 区分	R6 現在	R7 予定	病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床数（2025）			
					機能 区分	現行	変更後	
高 度 急性期			・4機能のうち回復期が中心。	・総合病院入院から、すぐ在宅に戻れない患者 の回復、透析開始から在宅にすぐもどれない患 者の在宅に繋ぐ支援、在宅療養患者の急変、悪 化に対応するため、24時間対応の体制を維持し ていく。	高 度 急性期			2025/8/31
急性期					急性期			
回復期	19	19			回復期	19	18	
慢性期					慢性期			
休 棟					休 棟			
合 計	19	19			合 計	19	18	

病床数適正化事業による病床削減について

構想区域名：下関保健医療圏

対象医療機関名：医療法人星の里会 岡病院

1 地域の状況			
地域の現状と課題		下関医療圏について、地域利用構想の必要病床と令和7年度現状を比較すると、回復機能が122床不足となっている状況である。	
2 自施設の状況			
自施設の現状 (変更前)		当院は、開設以来、皆様がご自宅や住み慣れた地域で末永く生活していただけるよう外来診療に加え、地域包括ケア病床な度全46床に入院施設により、温かみのある人にやさしい医療の提供を目指して。また、法人内に介護医療院等の様々な施設を有しており、医療・福祉の両面から地域に貢献している。	
病床数削減について	削減の内容 削減の理由について	将来の医療需要を見据えるとともに、医師・看護師等の限られた医療資源を最大限効率的に活用するため、回復期病床数を27床減らし、19床へ見直す。	
	対象の病棟・病床の概要	地域包括ケア病床46床	
	新興感染症に係る協定締結医療機関の確保病床について	新興感染症に係る協定の締結の有無について	協定あり ・ 協定なし
		今回の削減が当該協定の確保病床に与える影響について	
3 病床削減をしても入院医療の継続に支障がない理由			
理由		ニーズに合わせた減床であるため影響は少ないが、症状等にあわせて患者及び家族に丁寧に説明を行っている。	

【参考】対象区分別の削減(計画)病床数

対象区分	R6	削減時期	R7	削減時期		計
高度急性期						
急性期						
回復期			△27	R7.9月		△27
慢性期						
合 計			△27			△27

【参考：R6病床機能報告(下関保健医療圏の状況)】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・廃止予定	合計
報告						
①R6(2024)現状	256	1,320	953	1,281	323	4,133
②R7(2025)予定	256	1,311	945	1,251	370	4,133
構想						
③R7(2025)必要数	264	856	1,067	1,295		3,482
④構想との差(R6)(①-③)	△8	464	△114	△14	323	651
⑤構想との差(R7)(②-③)	△8	455	△122	△44	370	651

対応方針（2025プラン）の変更（岡病院）

病床機能報告における 病床数（7月1日時点）			対応方針（2025プラン）の内容					備考 （対応方針の実 施予定時期等）
機能 区分	R6 現在	R7 予定	病院の特徴・役割	今後の方針	機能別病床数（2025）			
					機能 区分	現行	変更後	
高 度 急性期			・ 回復期機能を担う。	・ 急性期を過ぎた患者様や自宅療養が困難な患者様の受け皿として、地域における回復期機能の一翼を担う。 ・ 地域の方々の健康のため、地域に密着したかかりつけ医として、治療だけでなく、健康診断などを呼びかけ、予防医療にも貢献していく。 ・ 現在の回復期46床のうち27床を減床し、19床とし、診療所へ変更予定。	高 度 急性期			令和7年9月 末実施予定
急性期					急性期			
回復期	46	46			回復期	46	<u>19</u>	
慢性期					慢性期			
休 棟					休 棟			
合 計	46	46			合 計	46	<u>19</u>	

病床数適正化事業による病床削減について

構想区域名：下関保健医療圏

対象医療機関名：下関医療センター

1 地域の状況			
地域の現状と課題		令和5年3月「高度急性期・急性期に関する第2次中間報告」において、持続可能な医療提供体制の確保のため、急性期医療体制を4病院体制から3病院体制への再編・統合（2030年頃）に向けての概要を示し、建替えの時期に近い市民病院と下関医療センターの2病院の急性期機能を基本とした上で、急性期医療体制を3病院体制で確実に担うことができるよう必要な機能再編に向けた協議を行っている。	
2 自施設の状況			
自施設の現状 （変更前）		当院は、許可病床315床のうち、実稼働急性期238床（一般191床、地域包括47床）、休床病床（急性期47床、結核30床）、を保有している。看護師等の人材確保が困難な状況が続いており休床中の病床も含め、地域包括病床においても、看護師の配置に苦慮しており、47床フル稼働できない状況にある。	
病床数削減について	削減の内容 削減の理由について	急性期47床のうち、10床を削減する。 病床削減することにより、当該病床を病院運営において不足している他の用途で有効活用する（用途：資機材保管、実習控室、スタッフルーム等）。	
	対象の病棟・病床の概要	削減する病床は、休床中の急性期10床である。 病院全体の病床稼働率（休床を除いた稼働238病床で算出した率）の実績からみて病床が不足している状況ではない。	
	新興感染症に係る協定締結医療機関の確保病床について	新興感染症に係る協定の締結の有無について	協定あり・協定なし
		今回の削減が当該協定の確保病床に与える影響について	医療措置協定における確保病床は10床であるが、今回、削減する病床は、当該確保病床ではないので、当該協定への影響はない
3 病床削減をしても入院医療の継続に支障がない理由			
理由		従前より休床中の病床を削減するにすぎず、当院として担う役割・機能は変わらず、現状の利用者へのサービスの提供を維持しつつ、継続的な入院医療を今後も提供できるものとする。	

【参考】対象区分別の削減（計画）病床数

対象区分	R6	削減時期	R7	削減時期		計
高度急性期						
急性期			△ 10	2025/8/31		△ 10
回復期						
慢性期						
合計			△ 10			△ 10

【参考：R6病床機能報告（下関保健医療圏の状況）】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・廃止予定	合計
報告						
①R6（2024）現状	256	1,320	953	1,281	323	4,133
②R7（2025）予定	256	1,311	945	1,251	370	4,133
構想						
③R7（2025）必要数	264	856	1,067	1,295		3,482
④構想との差（R6）（①-③）	△ 8	464	△ 114	△ 14	323	651
⑤構想との差（R7）（②-③）	△ 8	455	△ 122	△ 44	370	651